

【主催】宇都宮大学国際学部附属多文化公共圏センター
【後援・協力】日光市、日光市国際交流協会、日光地区観光協会連合会、日光ユネスコ協会

日光研究プロジェクト2012

近代日光は欧米人によってその自然美が再評価されてから、日本の文学者にも新たな目で見られると同時に、日本初の自然保護運動が日光において始まりました。日光研究プロジェクトでは、この動きを明らかにすると同時に、アジア人旅行者の目に映った日光像も検討し、国際観光文化都市日光の新たな展開を考えます。

***シンポジウム、スタディ・ツアーどちらかだけの参加も可能です。
受付は先着順です。定員となり次第締切とさせていただきます。**

■シンポジウム「自然美と自然保護運動の近代日光—文学者、自然保護主義者、アジア人旅行者の記録から読み解く」

日時:2012年9月8日(土) 13:30~16:30

場所:日光市中央公民館 〒321-1262 日光市平ヶ崎160

定員:70名程度(先着順) 参加費:無料

「日光から見た自然・文化の保護運動——自然保護から環境保全へ」 尾田啓一(元宇都宮大学講師)

「子規と近代俳句にとっての日光」 松井貴子(宇都宮大学国際学部教授)

「朝鮮人旅行者が見た日光」 丁 貴連(宇都宮大学国際学部教授)

司会 高際澄雄(多文化公共圏センター長)

■スタディ・ツアー「自然美と自然保護の近代日光」

日時:2012年9月9日(日) 9:30~16:30

集合場所:9:20中央公民館駐車場(勤労青少年ホーム裏側) または 9:40JR日光駅

定員:35名程度(先着順)

※裏面参照

参加費:400円程度(傷害保険料)、昼食持参

予定コース 日光山内、太郎杉、保晃会記念碑、中禅寺、英国大使館、伊大使館別荘跡など

■お申し込み期間:7月25日(水)~8月31日(金) 9時~16時

(土日祝日、8月13日~17日は除く)

■お申し込み方法:ご参加希望の方は下記の方法でお申込ください。

電話またはFAX, メールにて受け付けております。

電話/FAX:028-649-5228 メール:mayut@miya.jm.utsunomiya-u.ac.jp

いずれかの連絡先に

①お名前 ②ご連絡先(ご住所、電話番号)

③参加予定のプログラム(シンポジウムのみ、スタディ・ツアーのみ、両方)

④参加人数(お連れ様のお名前)

⑤【スタディ・ツアー参加の場合】生年月日(傷害保険加入の為)と希望集合場所(中央公民館またはJR日光駅)をお伝えください。

■スタディ・ツアー集合場所

①9時20分 中央公民館駐車場（勤労青少年ホーム裏側）



■スタディ・ツアーにご参加いただくにあたっての注意事項

- * スタディ・ツアーにご参加いただく場合、団体傷害保険に加入していただきます。(400円程度)
当日回収させていただきますので、小銭のご準備をお願いします。
- * 昼食とお飲み物は必ずご持参ください。(途中、飲食店等には立ち寄りません)
- * バスでの移動になりますので、必要な方は酔い止め等ご持参ください。
- * 1時間程度歩く場面がありますので、歩きやすい格好でお越し下さい。
- * 雨天の場合もありますので、雨具をご持参ください。

■問い合わせ先：宇都宮大学国際学部附属多文化公共圏センター（担当：高橋）

〒321-8505宇都宮市峰町350

TEL/FAX:028-649-5228 E-mail:mayut@miya.jm.utsunomiya-u.ac.jp